

平成24年3月の結果 再集計結果^(注) (二人以上の世帯)

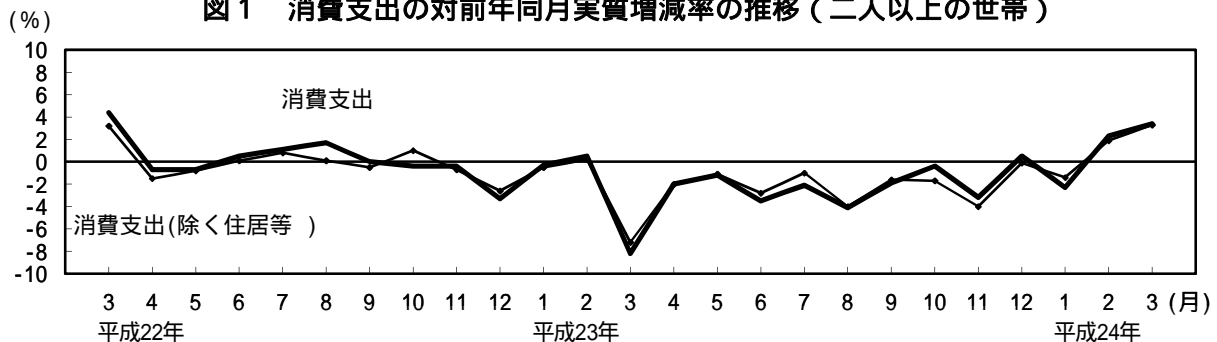
二人以上の世帯

消費支出は、1世帯当たり	303,841円		
前年同月比	実質 3.4%の増加	前月比(季節調整値)	実質 0.1%の減少
	名目 4.1%の増加		
消費支出(除く住居等)は、			
前年同月比	実質 3.3%の増加	前月比(季節調整値)	実質 0.4%の減少
	名目 4.0%の増加		
うち勤労者世帯の実収入は、		うち勤労者世帯の消費支出は、	
前年同月比	実質 4.3%の増加	前年同月比	実質 4.3%の増加
	名目 5.0%の増加		名目 5.0%の増加

：「住居」のほか、「自動車等購入」、「贈与金」、「仕送り金」を除いている。また、実質化には消費者物価指数(持家の帰属家賃を除く総合)を用いた。以下同じ。

1 消費支出の推移

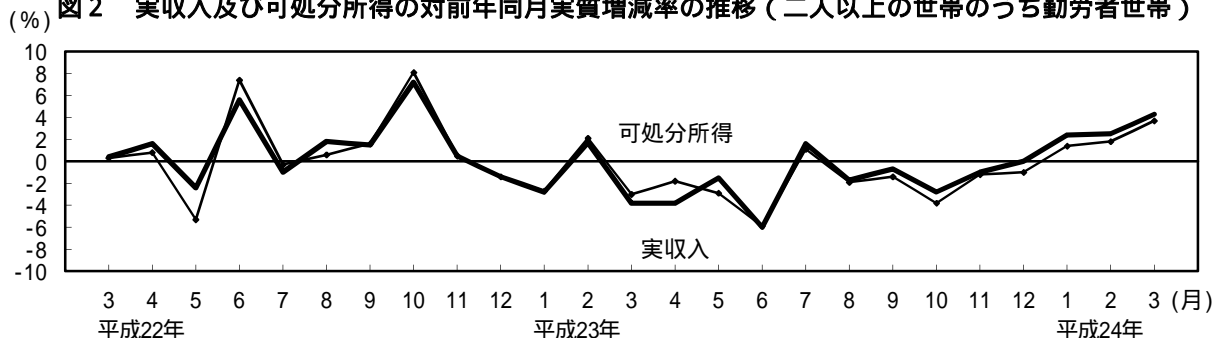
図1 消費支出の対前年同月実質増減率の推移(二人以上の世帯)



	平成23年												平成24年		
	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
消費支出	-8.2	-2.0	-1.2	-3.5	-2.1	-4.1	-1.9	-0.4	-3.2	0.5	-2.3	2.3	3.4		
消費支出(除く住居等)	-7.2	-2.0	-1.1	-2.8	-1.0	-4.0	-1.6	-1.7	-4.0	-0.1	-1.4	1.9	3.3		

2 勤労者世帯の収入の推移

図2 実収入及び可処分所得の対前年同月実質増減率の推移(二人以上の世帯のうち勤労者世帯)



	平成23年												平成24年		
	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
実収入	-3.8	-3.8	-1.5	-6.0	1.6	-1.7	-0.7	-2.8	-1.0	0.0	2.4	2.5	4.3		
可処分所得	-3.0	-1.8	-2.9	-5.9	1.1	-1.9	-1.4	-3.8	-1.2	-1.0	1.4	1.8	3.7		
消費支出	-10.5	-1.6	-0.3	-3.5	-2.6	-4.7	-2.8	-1.8	-4.1	0.9	-2.9	2.8	4.3		
平均消費性向	-7.5	0.1	2.5	1.2	-2.5	-2.3	-1.3	1.6	-2.5	0.8	-3.7	0.7	0.5		

*：対前年同月ポイント差

(注) 統計調査員による不正事務の発生(詳細は、平成24年4月25日報道発表資料(URL: <http://www.stat.go.jp/data/kakei/pdf/120425.pdf>))に伴う再集計結果である。(平成24年5月29日掲載)

3 消費支出とその内訳

表1 消費支出の内訳（平成24年3月 - 二人以上の世帯）

項 目	金 額 (円)	対前年同月増減率(%)		実質増減率への 寄与度 (%)	摘 要	備 考
		名 目	実 質			
消 費 支 出	303,841	4.1	3.4	3.4		2か月連続の実質増加
食 料	68,105	3.3	1.8	0.39	<増 加> 外食,乳卵類など	5か月連続の実質増加
住 居	14,981	-2.4	-2.2	-0.12	<減 少> 家賃地代	2か月ぶりの実質減少
光 熱 ・ 水 道	28,154	6.0	1.2	0.11	<増 加> 電気代,ガス代	2か月連続の実質増加
家具・家事用品	9,757	11.2	15.0	0.45	<増 加> 家庭用耐久財,室内装備・装飾品など	4か月連続の実質増加
被服及び履物	12,167	10.5	10.2	0.38	<増 加> 洋服,履物類など	6か月連続の実質増加
保健医療	13,596	0.9	1.7	0.08	<増 加> 保健医療サービス	2か月連続の実質増加
交通・通信	44,064	8.2	7.1	0.99	<増 加> 自動車等関係費,交通	2か月連続の実質増加
教 育	14,264	10.7	10.4	0.46	<増 加> 授業料等,補習教育など	2か月連続の実質増加
教 養 娛 楽	29,863	7.8	9.1	0.86	<増 加> 教養娯楽サービス,教養娯楽用品	8か月ぶりの実質増加
その他の消費支出	68,889	-0.8	(-1.5)	(-0.36)	<減 少> 仕送り金,こづかい	2か月ぶりの減少

注1 「摘要」欄は、消費支出の実質増減率への寄与度の大きい項目を掲載した。ただし、「その他の消費支出」については名目増減率の大きい項目を掲載した。

2 「その他の消費支出」の実質化には消費者物価指数（持家の帰属家賃を除く総合）を用いた。

消費支出の実質増減率に寄与した主な中分類項目及び品目

中 分 類

品 目

< 増加項目 >

実質寄与度

自動車等関係費	[1.27]	自動車購入,自動車等関連用品
教養娯楽サービス	[1.24]	国内パック旅行費,宿泊料
外食	[0.70]	飲酒代,和食
交際費	[0.45]	贈与金
家庭用耐久財	[0.32]	電気冷蔵庫,電気洗濯機
授業料等	[0.30]	私立大学,国公立高校
洋服	[0.18]	女子用学校制服,婦人服

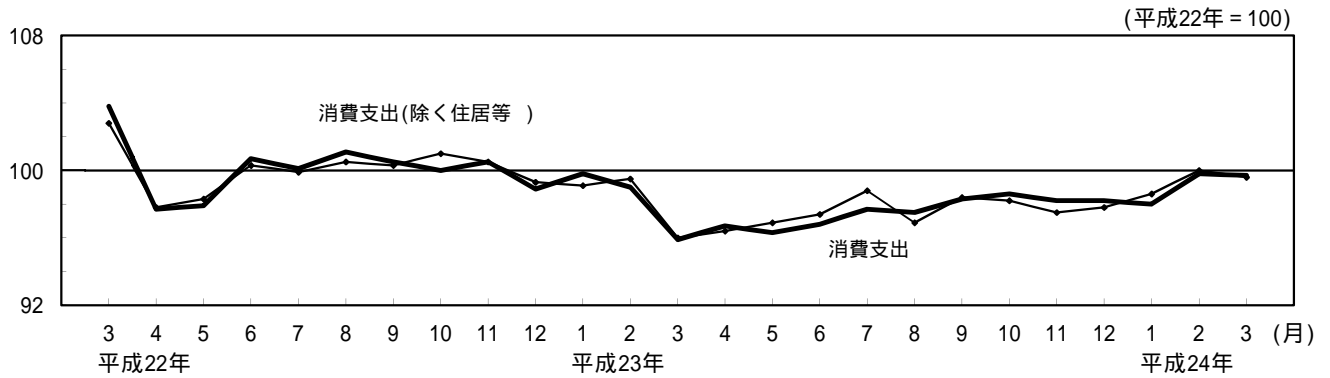
< 減少項目 >

教養娯楽用耐久財	[-0.45]	テレビ,ビデオデッキ
通信	[-0.33]	携帯電話通信料,運送料
穀類	[-0.31]	米,カップめん

注1 主な中分類項目を寄与度順に掲載した。

2 交際費の実質化には消費者物価指数（持家の帰属家賃を除く総合）を用いた。

図3 消費支出（季節調整済実質指数）の推移（二人以上の世帯）



	平成23年											平成24年		
	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		1月	2月	3月
消費支出	95.9	96.7	96.3	96.8	97.7	97.5	98.3	98.6	98.2	98.2		98.0	99.8	99.7
対前月変化率(%)	-3.1	0.8	-0.4	0.5	0.9	-0.2	0.8	0.3	-0.4	0.0		-0.2	1.8	-0.1
消費支出(除く住居等)	96.0	96.4	96.9	97.4	98.8	96.9	98.4	98.2	97.5	97.8		98.6	100.0	99.6
対前月変化率(%)	-3.5	0.4	0.5	0.5	1.4	-1.9	1.5	-0.2	-0.7	0.3		0.8	1.4	-0.4

注 季節調整の方法は、センサス局法(X-12-ARIMA)を用いた。

4 勤労者世帯の収支

表2 収支の内訳（平成24年3月 - 二人以上の世帯のうち勤労者世帯）

項 目	金 額 (円)	対前年同月増減率(%)		実質増減 率への 寄与度 (%)	備 考
		名 目	実 質		
実 収 入	441,015	5.0	4.3	4.3	3か月連続の実質増加
世 帯 主 収 入	360,845	3.6	2.9	2.39	3か月連続の実質増加
定 期 収 入	351,469	3.8	3.1	2.49	5か月連続の実質増加
配 偶 者 の 収 入	50,649	12.8	12.0	1.28	4か月連続の実質増加
う ち 女 性	50,016	12.3	11.5	1.22	5か月連続の実質増加
他の世帯員収入	8,047	-12.7	-13.3	-0.29	11か月連続の実質減少
非 消 費 支 出	76,115	8.3	-	-	4か月連続の増加
可 処 分 所 得	364,900	4.4	3.7	-	3か月連続の実質増加
消 費 支 出	329,671	5.0	4.3	-	2か月連続の実質増加
平均消費性向(%)	90.3	(前年同月) (ポイント差)			季節調整値でみると、72.9%で、前月に比べ、0.7ポイントの上昇となった。
		89.8	0.5		